

教育委員会会議 令和4年1月定例会 会議録

日 時	令和4年1月27日(木) 13:30 開会 15:04 閉会	会 場	津山市役所 202会議室
出席委員	有本 明彦 薬師寺 明子 光岡 宏文	福見 弘	土居 道宏
出席職員	栗野教育次長		
	馬場こども保健部次長(兼)こども保育課長		
	梅原教育総務課長		河原学校教育課長
	仁木次世代育成課長(兼)青少年育成センター所長(兼)鶴山塾長		金田保健給食課長
	小須田教育総務課長補佐(兼)企画総務係長		曾我学校教育課参事(兼)課長補佐
	八木学校教育課主幹		近藤学校教育課主任
	菊入生涯学習課主幹(兼)市立図書館長		伊東教育総務課主任
議 事	案 件		担 当 課
1.開 会 2.教育長あいさつ 3.会議録署名者 について 4.前回会議録の 承認 5.教育長等の 報告 6.議 事 (1)議 案 (2)報 告 7.その他 (1)各課からの お知らせ (2)次回定例会の 開催について (3)その他 8.閉会	<p>① 津山市青少年育成センター運営審議会委員の委嘱及び解嘱について</p> <p>① 調べる学習コンクール津山市推薦作品の全国審査結果について</p> <p>② 別室支援員の取組状況について【弥生小・高野小】</p> <p>③ 令和3年度道徳研究指定校報告について【南小・鶴山中】</p> <p>④ 学校・園・鶴山塾における新型コロナウイルス感染症 防止対策の徹底について</p> <p>⑤ 第72回津山市成人を祝う会の報告について</p> <p>① 給食だより、1月イチオン!給食レシピについて</p> <p>② 津山市教育委員会通信2月号について</p> <p>・津山市教育委員会会議2月定例会の日程について 令和4年2月24日(木)午後1時30分から</p>		<p>(次世代育成課)</p> <p>(生涯学習課)</p> <p>(学校教育課)</p> <p>(学校教育課)</p> <p>(学校教育課・こども 保育課・次世代育成 課)</p> <p>(次世代育成課)</p> <p>(保健給食課)</p> <p>(保健給食課)</p>

傍聴 0名

教育委員会会議 令和4年1月定例会 会議録

(13:30)

1. 開 会

市民憲章唱和

2. 教育長あいさつ

3. 会議録の署名者の件について

4. 前回会議録の承認

全員賛成

5. 教育長等の報告

なし

6. 議事

「(2)報告①」について、説明員に来ていただいているため、先に「(2)報告①」を行い、その後「(1)議案」の審議を行う。

(2)報告

①「図書館を使った調べる学習コンクール」津山市推薦作品の全国審査結果について（生涯学習課）

概要説明（資料 6-2-1）

図書館では、「津山市図書館を使った調べる学習コンクール」を毎年実施しています。今年度、上位2作品を全国審査に出品しましたので、その結果を報告します。

まず、津山市長賞を受賞した津山市立北小学校3年の大重望さんの作品「井戸泰はかせってどんな人なの？」は、奨励賞を受賞されました。奨励賞は、全国審査作品集の中でも上位のものとなり、津山市推薦作品は2年連続で受賞していますので、大変喜ばしいことと思っています。次に、津山市議会議長賞を受賞した、津山市立北小学校5年の大重歩さんの作品「獣医師になるために今からぼくが取り組むべき事は何か～動物と人間が共に生きていくためにお仕事をする人々について～」は、佳作を受賞されました。

ここで、作品の内容や調べた過程等を簡単に説明させていただきます。

まず「井戸泰はかせってどんな人なの？」については、奈義町が作成した「郷土の偉人 医学博士 井戸泰」というパンフレットを読み、実際に現地にも足を運ばれたそうです。さらに、大変難しい「岡山県史」や様々な歴史の本に挑戦し、これらを読み解いて作品にまとめられています。

次に、大重望さんの作品では、「新13歳のハローワーク」や「獣医師の一日」といった、職業関連の本を主に読まれており、その内容を読み解いて作品にまとめたものとなっています。

さらに、資料には掲載されていませんが、教育長賞を受賞した「リュウノヒゲの実を食べたのは誰？」という作品では、「津山の鳥たち」という本や「見つける楽しむ 身近な野鳥観察ガイド」等の本を読むとともに、作品の資料となる絵も丁寧に描かれた作品となっています。

全体的に、調べる学習では百科事典がよく読まれており、学校に配置されている百科事典で項目を調べ、内容をまとめておられます。

(1)議案

①津山市青少年育成センター運営審議会委員の委嘱及び解嘱について（次世代育成課）

概要説明（資料 6-1-1）

津山市青少年育成センター条例施行規則第5条の規定に基づき、津山市青少年育成センター運営審議会委員1名を委嘱及び解嘱するものです。委嘱期間は、令和4年2月1日から令和4年9月30日まで、委嘱理由は、関係団体機関の異動によるものとなります。この度、津山青年会議所の眞木様を2月1日付けで委嘱、芦田様を1月31日付けで解嘱いたします。青少年育成センター運営審議会は、委員15人以内をもって組織することとなっており、現在12名の方に委員をお願いしています。

全員挙手－原案通り決承認

(2) 報告

②別室支援員の取組状況について【弥生小・高野小】(学校教育課)

概要説明 (資料 6-2-2)

弥生小学校・高野小学校に配置している別室支援員の取組を学校教育課から報告。

③令和3年度道徳研究指定校報告について(学校教育課)

概要説明 (資料 6-2-3)

令和3年度道徳研究指定校である南小学校と鶴山中学校での道徳研究について学校教育課から報告。

④学校・園・鶴山塾における新型コロナウイルス感染症防止対策の徹底について(学校教育課・こども保育課・次世代育成課)

概要説明 (資料 6-2-4)

岡山県内の全域がまん延防止等重点措置の対象地域となる27日以降の教育活動の実施にあたり、以下の内容を各学校に指示しました。

まず、家庭との連携については、これまで呼びかけていた家庭内感染の防止について、改めて徹底をお願いするものです。学校生活全般においては、感染リスクの高い学習活動について、これまでは各学校で感染防止対策を行いながら慎重に検討することとしていましたが、現在の状況を踏まえ、合唱やリコーダー、鍵盤ハーモニカの演奏等、特に感染リスク高い活動は行わないこととして学校に周知しました。校内行事、校外行事については、一律に行わないことにはしていませんが、感染防止対策を徹底した上で慎重に検討することとしています。部活動については、全国での部活動におけるクラスター発生状況を踏まえ、1月20日に1月末まで中止することとお知らせしていましたが、この度の通知では期間を「当面の間」に変更して通知しています。

まん延防止等重点措置適用後の保育園、認定こども園、市立幼稚園の対応について通知を发出了しました。幼児教育・保育の実施について、3点のご協力をお願いしますという内容のものです。

1つ目に、津山市からの主な協力要請項目として次の4点、(1) マスクコードの遵守(特に不織布マスクの着用)、ワクチン接種後もマスクの着用、手洗い、こまめな消毒、換気、人との間隔を十分にとるなど「新しい生活様式」の実践の徹底を図ること、(2) 会食は4人以下、2時間以内、(3) 少しでも症状がある場合は、発熱が無くてもかかりつけ医を受信し、通勤、通学(園)、外出を止める、(4) 不要不急の都道府県間の移動、特に感染拡大地域との往来は極力控え、異動前後2週間は体調管理に気をつけること、の徹底をお願いしています。

2つ目は、この時期は生活発表会を控えている園が多いため、保護者等を招いて行う園内行事や園外行事については、適切な感染防止対策を講じた上、園児の健康・安全の確保等を踏まえ、各園の実態に応じて実施について検討することとしています。

3つ目はワクチン接種についてです。若い世代の方も、発症や感染拡大を防ぐため、また自分や友人、家族を守るために、ワクチン接種を受けていただけるよう、保護者の皆様への積極的な声掛けをお願いしています。

また、こども保健部長と園長の連名で、保護者の皆様に、津山市からの主な協力要請項目やご家庭で注意していただくこと、登園を控えていただく場合の留意事項等について、協力をお願いする通知を发出了しています。

鶴山塾での新型コロナウイルス感染症防止対策徹底について、通塾生の保護者に向けて文書を发出了しました。この文書の前に、オミクロン株特別警戒期間(1月13日~31日)に同様の文書を发出了していましたが、まん延防止等重点措置適用となったことから、改めて徹底をお願いしています。この度の文書では、風邪症状がある場合は、通塾に加えて、外出も控えるように変更するとともに、同居の家族に風邪症状がある場合においても、通塾、外出を控えるよう変更し、お願いをしています。また、不要不急の県外との往来、特に感染拡大地域との往来を極力控える旨を追記し、家庭での体調管理を徹底するようお願いしています。

塾での生活全般については、これまでどおり「新しい学校生活様式」の実施の再徹底にご協力、ご理解をお願いし、本日から保護者へ配付しています。

⑤第72回津山市成人を祝う会の報告について(次世代育成課)

概要説明 (資料 6-2-4)

今年度の成人式は1月9日に、津山文化センターで、会場とオンライン配信を併用して開催することができました。対象者は平成13年4月2日から平成14年4月1日生まれの方で、会場は今回初めて事前申込制による全席指定としました。出席者は673名、出席率は67.6%です。また、オンライン配信しましたYouTubeでの動画の視聴回数は、ライブ配信時が426回、その後本日までで1,348回となっています。実行委員は大学生4名と公務員3名の合計7名に務めていただきました。式典の内容は資料に記載のとおりです。記念品、配付物については、実行委員会と考えて用意したものが、カトラリーセット（携帯用スプーンとフォーク）、式次第及び市立中学校からのメッセージ集となっており、他機関・団体等からの配付物は資料に記載のものとなっています。本日、実行委員会からの配付物を委員の皆様のお手元にご用意しています。カトラリーセットは、実行委員からアイデアを出し合い、普段使いしやすいように成人式の日付を記念日として印字しています。最後に、開催回数の根拠は、津山朝日新聞の報道をもとに今回を第72回としています。なお、来年からは成人の年齢が18歳となりますが、津山市では「津山市20歳を祝う会」として、これまでどおり20歳になる方を対象として1月に開催する予定です。

7. その他

(1) 各課からのお知らせ

① 給食だより、1月イチオシ！給食レシピについて（保健給食課）

毎月お知らせとしてHPへ掲載をしております「給食だより及び1月のイチオシ給食レシピ」ですが、掲載内容の違いはほとんど無いものの、草加部学校食育センターは「きゅうしょく通信いただきます!」、戸島学校食育センターは「戸島発! もぐぱっく通信」、とそれぞれ学校食育センターごとに作成しています。

この現状を整理しまして、今月号から、HP掲載用として別に作成せず、各センター作成のものをそのままHPに掲載することとなりました。具体的な内容は、1月24日から30日までの全国学校給食週間について、給食週間中の献立紹介、イチオシ給食メニューとして「スパゲティのカレーあんかけ」のレシピを紹介しています。

② 津山市教育委員会通信2月号について（学校教育課）

「食生活アンケート結果」については、今年度は5年に一度行う「岡山県学校栄養士会」が実施する調査に則って行っていますので、例年とは対象者が違っており、小学校5年生と中学校2年生各1クラスを選定しアンケートを実施しています。結果は、昨年度と比べて、朝食摂取率が小学校が1.5ポイント、中学校は4.1ポイント上昇しています。詳細な報告につきましては牛乳残量調査と合わせて、2月に改めてご説明させていただければと考えております。

「残食ゼロをめざしてがんばろう!」の記事の写真は今月19日、勝加茂小のリクエスト給食提供の様子を掲載しています。

裏面の「全国学校給食週間」の記事では、今年度は学校での給食試食会は中止となりましたが、給食週間に例年行っている津山市の取組実績を紹介しています。

「コロナ感染症対策の予防をしっかりしよう!」では、現在、感染者数が大変な状況となっていますが、感染症対策は今までと大きく変わっていないということで、何度目かの記載となります。

(2) 次回定例会の開催について

教育委員会規則に毎月第4木曜日が定例会開催日となっていますが、次回定例会は令和4年1月27日(木)午後1時30分から開催します。 — 全員賛成により決定

(3) その他

9. 閉会

(15:04)